

5. 取付け

- ❗ ●樹脂ナットは工具を使わず、必ず手で締めてください。
※ナットの破損、漏水の原因となります。
- ❗ ●排水器具本体は、必ず床面に対して垂直に取り付けてください。
※漏水の恐れがあります。

5-1.洗面カウンター φ32mm排水管の場合(EFH-6)

- (1) 接続管からナットおよびパッキンを両端とも取り外す。

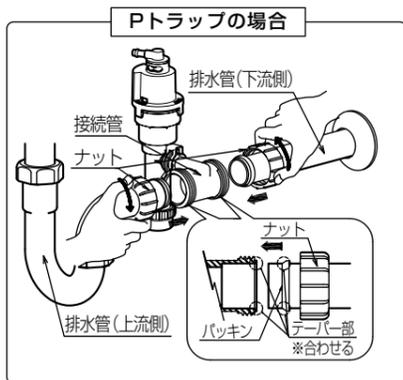
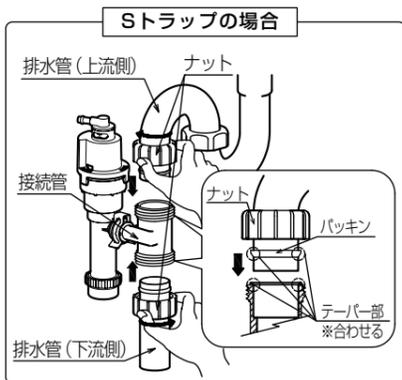


- (2) 排水管にナットを取り付け、続いてパッキンを取り付ける。
排水管のワン座も取り付けます。

- ❗ ●パッキンはテーパ部分が接続管側を向くように取り付けてください。
※漏水の原因になります。

- (3) 排水管を接続管の奥まで差し込み、手で両端のナットを締め込む。
パッキンが接続管のテーパ部からはみ出さないように合わせます

- ❗ ●排水管は接続管の奥までしっかりと差し込んでください。
※漏水の原因になります。



5-2.洗面化粧台 φ32mm排水管用(EFH-5K)

- (1) 接続管からナットおよびパッキンを両端とも取り外す。



- (2) 付属の排水トラップおよびジャバラホースにナットを取り付け、続いてパッキンを取り付ける。

- ❗ ●パッキンはテーパ部分が接続管側を向くように取り付けてください。
※漏水の原因になります。

- (3) 排水トラップおよびジャバラホースを接続管の奥まで差し込み、手で両端のナットを締め込む。
●ジャバラホースは直管部の長い方を床側にします。
●パッキンが接続管のテーパ部からはみ出さないように合わせます

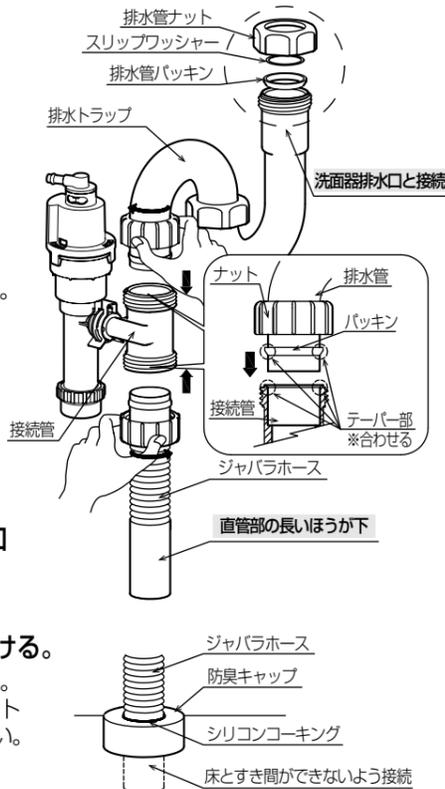
- ❗ ●排水管は接続管の奥までしっかりと差し込んでください。
※漏水の原因になります。

- (4) 排水トラップの袋ナットを外し、洗面器の排水口と接続する。

- (5) ジャバラホースの先端に防臭キャップを取り付ける。

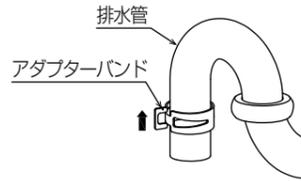
- 床の排水管にすき間ができないように接続します。
- ジャバラホースが長い場合は、適切な長さにカットして、排水器具本体が曲がらないようにしてください。

- (6) 市販のシリコンで接続部をコーキングする。

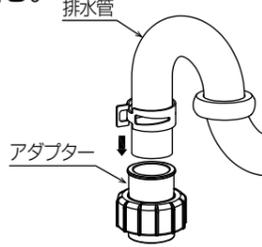


5-3.洗面カウンター φ25mm排水管の場合

- (1) 排水管にアダプターバンドを通す。(2) アダプターにナットを取り付ける。



- (3) アダプターの奥まで排水管を差し込む。

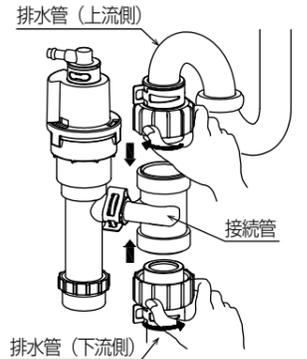


- (4) プライヤー等でアダプターにアダプターバンドを取り付ける。



- (5) 組み立てた排水管を接続管に差し込み、手で両端のナットを締め込む。

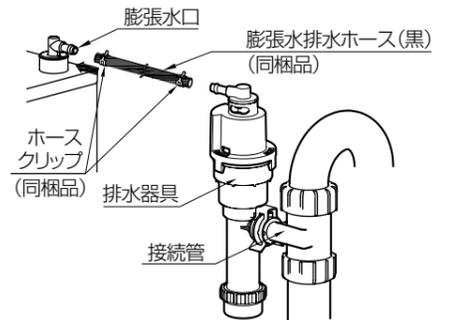
パッキンが接続管のテーパ部からはみ出さないように合わせます。



6. 電気温水器との接続

- (1) 膨張水排水ホースの両端にホースクリップを取り付ける。

- (2) 排水器具と電気温水器本体とを膨張水排水ホースで接続する。
排水器具側のホース接続口と電気温水器の膨張水排水ホースを膨張水排水ホースで接続します。
※膨張水排水ホースは適切な長さに切って使用してください。
※詳しくは電気温水器の施工説明書をご覧ください。

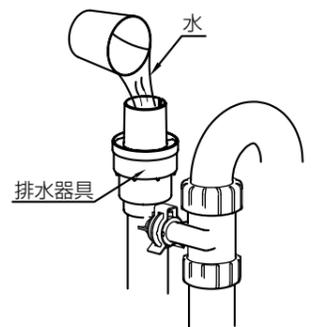


- ❗ ●ホースクリップは確実に取り付け、膨張水排水ホースが折れたり、曲がったりしないよう接続してください。
※ナットの破損、漏水の原因となります。

7. 取付け後の確認

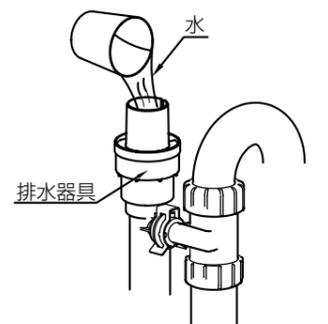
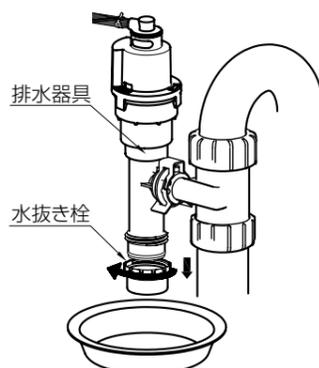
- (1) ナット等接続部が確実に取り付けられていることを確認する。
- (2) 排水器具が床面に垂直に取り付けられているかを確認する。
- (3) 洗面器に水をため、排水栓を抜いて一気に水を排水する。
- (4) 各部に水漏れ箇所はないかを確認する。
水漏れ箇所があった場合は、確実に直す。
- (5) コップ等を用いて、排水器具内のトラップへコップ1杯分程度の水を補給する。

水が流れない場合は、排水口に弁がくっついていないかを確認してください。くっついている場合は弁を軽く押し、弁を下に下げてください。



- お客様への引渡しまでに、凍結する恐れがある場合水抜き栓を回して水抜きを行ってください。

- 夏場など、長期間電気温水器を使用しない場合カバーを外し、コップ1杯程度の水を定期的に補給してください。



株式会社 LIXIL
お問合せ先

お客さま相談センター商品相談窓口

ナビダイヤル TEL 0570-017173

受付時間平日 9:00~18:00

土日・祝日 9:00~17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)